

事例で考える

パワハラ解決法

(全2巻)

■各巻44,000円(税抜40,000円) ■2巻セット88,000円(税抜80,000円)

企画/職場のハラスメント研究所
監修・解説/金子雅臣(職場のハラスメント研究所 所長)

東京都にて長年労働相談に従事。ルポライターとしても活躍。退職後、労働ジャーナリストとしての多くの執筆活動の傍ら、多くの企業・団体で講演・指導等も手掛ける。2008年6月に職場のハラスメント研究所を設立。主な著書に「部下を壊す上司たちー職場のモラルハラスメントー」(PHP研究所)、「パワーハラスメントなんでも相談」(日本評論社)、「涙れる男たちーセクハラはなぜ繰り返されるのか」(岩波新書)、ビデオ監修に「見てわかる改正均等法のセクハラ対策」(アスパクリエイト)など。



シリーズの特徴

- パワハラにならない指導とは何かが理解できる。
- 指導とパワハラの境界例をリアルなドラマで解説する。
- パワハラについて、管理職、部下の双方が共通の見解を持てる。
- パワハラの解決技法とそのポイントをわかりやすく解説する。
- パワハラ対策とセクハラ対策の違いが分かる。

パワハラにならない部下指導を知ること、そしてパワハラ等が起きた場合に迅速かつ適切に対応することのどちらも、組織と保つために不可欠な事柄です。この教材では事例を通じて、どのような言動がなぜパワハラになるのか、もしパワハラが起きたらどのように対応すれば良いのかを、分かりやすく解説しています。

1 パワハラと熱血指導

23分

管理職として部下へ、当たり前の指導をしているつもりが、もしパワハラだと言われたら？ この教材では、「熱血指導」部長、部長と見解の異なる主任、その間で奮闘する課長の三者をドラマで描き、パワハラにならない指導のあり方を解説します。



2 パワハラ解決技法

25分

職場を蝕むパワハラには迅速な対応が欠かせません。この教材ではパワハラのタイプ別の解決技法を、ドラマと解説によって分かりやすく展開します。

- ①歩くパワハラ上司への対応
- ②両者に誤解とわだかまりがある場合の対応
- ③パワハラを理解していない部下への対応

